

平成 23 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨(案)

日時：平成 23 年 7 月 21 日(木) 15:00~17:00  
場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター  
出席者：7 名 田名勉(友声会：患者)、望月祥子(ハートライフ病院)、  
秦 克之(中頭病院)、神谷八重子(沖縄県立中部病院)、  
樋口美智子(那覇市立病院)、増田昌人(琉球大学医学部附属病院)、  
西田悠希子(琉球大学医学部附属病院)  
欠席者：6 名 玉城徳正(患者遺族)、喜納海里(マインドケアおきなわ)、  
伊藤淳司(沖縄病院)、高嶺ひとみ(豊見城中央病院)、  
伊良皆香代(沖縄県立八重山病院)、前川一美(沖縄県立宮古病院)、  
陪席者：1 名 城間駒生(琉球大学医学部附属病院)

協議に先立ち、平成 23 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について(5月) (6月)

資料 2-1、2-2、2-3 に基づき、5 月、6 月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について、確認が行われた。

2. がん相談件数(5月) (6月)

資料 3 に基づき、樋口部会長より 5 月、6 月のがん相談件数について報告があった。今年度中には、支援病院でも共通のがん相談統計様式を導入し、統計がとれる様、連携を図る予定である。

	(5月)	(6月)	
北部地区医師会病院	未報告	未報告	
沖縄県立中部病院	<u>104</u> 件	<u>62</u> 件	
那覇市立病院	<u>118</u> 件	<u>149</u> 件	
琉大病院	<u>49</u> 件	<u>31</u> 件	(述べ件数報告)

3. 新部会委員追加について

6 月より、相談支援部会委員として、支援病院である前川 一美氏(県立宮古病院)と伊良皆 香代氏(県立八重山病院)が招聘された事が報告された。

4. 「患者必携研修会」開催のお知らせ

資料 4 に基づき、8 月 11 日(木)に琉球大学医学部臨床講義棟 1 階小講義室にて「患者必携についての研修会」が開催されることが報告された。当日配布資料として、各拠点病院での配布取り組み方法について、情報提供することとなった。

## 5. 地域医療機能調査について

事務担当城間より、沖縄県、地域ネットワーク部会との共同調査である地域医療機能調査が今年12月を目途に実施される予定である事が報告された。

## 6. 今年度事業計画の進捗状況について

資料5に基づき、今年度事業計画について進捗状況が報告された。その中で、事業計画1「患者満足度調査」については、今年度は認知度のみ調査し、次年度に満足度調査を行なうことへ、変更となった。なお、本調査は、離島圏（宮古、八重山）も含めての調査とする。

事業計画2「患者必携の配布及び啓蒙活動」である改訂版作成については、3拠点病院及び沖縄県がん患者会連合会に協力頂き、9月末までに患者及び患者家を対象としたおきなわがんサポーターハンドブックの評価アンケート調査を実施し、それを基に改訂版を検討することが承認された。更に、がん専門施設34施設（拠点病院3施設を除く）についても、今年度末までに調査を終える事が承認された。

事業計画6「がん診療連携拠点病院でのがん相談内容分析」については、分析期間を半年毎から、年度毎へ変更となり、今年度中に協議会ホームページへ掲載する事が確認された。

事業計画7「がん相談員を対象とした研修会の企画実施」については、8月27日（土）に開催されるアスベスト研修会も追加されることとなった。

### 【協議事項】

#### 1. 今年度事業計画の担当者について

資料5に基づき、各部会事業の主担当者について協議した結果、別紙資料の通り承認された。尚、★マークを主担当者とする。

#### 2. がん相談支援センター認知度調査の内容について

資料6に基づき、がん相談室認知度調査の調査シートの調査項目について協議された。加除訂正後は、事務担当者よりメーリングリストにて報告することとなった。

#### 3. 各支援病院への共通がん相談記入シートとがん相談統計様式導入の為の研修会について

事業計画6の①がん相談記入シート及び、がん統計様式の導入については、まずは支援病院から導入の為の指導を開始し、最終的に、がん診療を行なっている全ての病院へ導入し、共通のデータ集計を見込んでいる。その為、参考として那覇市立病院のシステムを参考にシステム導入の為の研修会を企画し、年内には、沖縄県医療ソーシャルワーカーと共催して、開催することが承認された。

4. おきなわがんサポートハンドブックの評価アンケート調査について

資料7に基づき、がんサポートハンドブックの評価アンケート調査について協議された。改訂版作成に向けて、3拠点病院、及び沖縄県がん患者会連合会にご協力頂き、9月末までに患者及び患者家を対象としたおきなわがんサポートハンドブックの評価アンケート調査を実施し、それを基に改訂版を検討することが承認された。更に、がん専門施設34施設（拠点病院3施設を除く）についても、今年度末までに調査を終える事が承認された。

5. その他 協議会における相談支援部会からの協議事項について

当部会より、議題として、「患者必携改訂版におけるコンテンツについて」、報告事項に「おきなわがんサポートハンドブックの評価アンケートについて」挙げる事が承認された。

6. 次回の部会日程

日 程：平成23年9月22日（木）（予定）

時 間：15時～ がんセンター

平成23年度事業の行動計画

no.	事業名	事業内容	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
【全体イベント】	幹事会/協議会 タウンミーティング ゆんたく会				5/9幹事会 6/10協議会	6/11 タウンミーティング	7/11日 8/5日	8/8幹事会 9/2協議会	9/3タウン ミーティング	10月7日 9月2日	11/7 幹事 会	12/2 協議 会	1月	2/6 幹事 会	3/2協議会		
1	【部会イベント】 患者家族満足度調査等 の実施	相談支援センターの認知度調査/がん相談窓口に関する満足度調査を100人に実施し、今後の事業計画の比較データとする	★:主担当者 ①喜納★ 樋口 望月 神谷 田名 玉城			4月11日	5月6日 6月10日	8月11日 「患者必携 研修会」	9月2日	10月7日 9月2日	11月4日 未定	12月2日 未定	未定	未定	3月2日		
2	患者必携の配布及び 啓蒙活動	①がん治療を行なう医療機関へ地域の療養情報の配布(2万部) ②第1版の評価と地域の療養情報改訂版作成 ③インターネットを利用した患者・がん相談実務者向けがん情報を含む患者必携情報の発信と環境の整備	高嶺★ 秦★ 望月 西田 増田				①地域の療養情報配布(2万部)		①認知度調査要綱・調査票項目の検討								
3	相談支援センターに関する 情報提供	相談支援センターのチラシを作成し各自自治体、がん専門施設及び標準治療施設へ配布する。	西田★ 増田						②改訂版作成に向けての情報収集:アンケート調査 評価アンケート調査施設 検討中								③改訂版作成
4	地域ネットワーク部会共同事業、医療機能調査の実施	5大がん地域連携クリティカルパスの始動にあたり、地域ネットワーク部会と連携し各医療機関の診療体制等について情報収集を行う。	高嶺★ 秦 望月 西田 高嶺														
5	セカンドオピニオンアンケート調査後の分析	①セカンドオピニオンアンケート調査の集計、分析し、調査結果を公開する。 ②セカンドオピニオン紹介票の50%増加を目指し、その対策を検討する	西田★ 神谷 増田														H21年4拠点病院実施 H22年がん 診療病院2 3病院実施
6	がん診療拠点病院の相談内容の分析	①がん診療を行っている病院等へ、共通のがん相談記入シートの導入、がん相談件数統計機式が使用できる様、支援・連携を図る。 ②半年毎の相談内容の分析を行なう	①樋口★ ②西田★ 神谷 前川 伊良皆														
7	がん相談員を対象とした研修会の企画、運営	①沖縄県医療ソーシャルワーカー協会と連携し、「患者必携」に関する研修会を開催する ②アスベストによる肺がん及び皮膚腫に関する医療相談体制の整備	①西田★ ②樋口★ 神谷														
8	各支援病院の常勤相談員の 配置、または増員	支援病院等の常勤MSWの配置について県に提言及び支援を求め															

次年度実施予定